

主要教科 [生活]

図書コード・書名		508	あかちゃんの絵本 どうぶつのおやこ	540	くっついた		
発行者・著者		福音館書店	藪内正幸	こぐま社	三浦太郎		
判型・ページ数・価格		18.8×24.9cm	15ページ	743円	18×19cm	24ページ	800円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	動物に関して興味・関心を持つことができ、動物名や鳴き声を身ぶりや、言葉で表現でき、また動物の親や子どもなどを知ることができる。		身近な動物が順番に2匹ずつ登場し、その2匹がくっつく動作を繰り返す。最後に人間の子も同士が頬をくっつけ合う内容で終了する。家族や友達など人への関心を高められる内容となっている。			
		関連教科 (国語)		関連教科 (国語)			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A 段階		A・B 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	絵を指さして示したり、動物の鳴き声を言ったりすると興味を増すことができ、実物を見、触れさせることも大切である。		身近な生き物が登場し、それぞれの生き物たちがくっつく動作を繰り返すため、反復により内容の理解が促されやすいと考えられる。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日常生活の中でよく出会う動物の親子・家族を知らせることができる。動物の名前・鳴き声・動作・表現に興味・関心を持たせることができる。		最後に子どもが登場するため動きを模倣する中で、人とのつながりを深められる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	親と子の関係や、家族について考えさせることができる。		絵本を読みながら、生き物の名前の質問などを投げかけることで考える機会を設定することができる。また、反復の動きであるため、次の展開を児童に考え答えさせることもできる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	動物の親と子の絵から、色々な動物を覚え、動物の鳴き声や動作を覚えたり模倣したりすることに発展できる。		絵本を読みながらや読んだ後に、指導者や友達と一緒に関わり遊びに発展させることができる。また、実際に人形を操作して簡単な劇遊びなども設定することができる。			
	(2) 全体の分量	日常生活や動物園などでよく見かける動物が描かれており、年間を通して使用できる。		繰り返し使用するのに適切な分量であり、年間を通して適宜使用することができる内容となっている。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	バックが白で見やすく立体感がある。挿絵は写実的で、しかもいい表情や暖かみが感じられる。		大きくわかりやすい挿絵で表現されており、注目しやすい。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	実物と似た色で鮮明に描かれている。		多色刷りで、明るく見やすいレイアウトが多い。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	使用されていない。		おおよそ見開き1ページに15文字以内で書かれており、わかりやすい。			
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は紙質が良い。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		表紙は堅ろうであり、製本もしっかりとしている。			
備考 (発行年)			子ども達の大好きな動物が画面いっぱい、しかも実物そっくりに描かれており、子ども達の興味をそそる本である。				
			(S41)	(H17)			

主要教科 [生活]

図書コード・書名		509	風の子 しりとり		001	ぼくとわたしの せいかつえほん	
発行者・著者		戸田デザイン 研究所	作・絵 とだ こうしろう		グランママ社	土田義晴	
判型・ページ数・価格		18.9×22.7cm	50ページ	1,500円	18×18cm	52ページ	1,500円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	「かぜの子」が登場し、物語のようにお話が展開し、読み聞かせを行いながらしりとり遊びに興味・関心をもたせて、教師や友達と遊ぶことができる。		関連教科（国語）	衣・食・住や生き物など身の回りの物品などに関心を持たせることができる。		関連教科（国語）
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階		A・(B)・(C) 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	一つのストーリーにのせてしりとりが展開されている。身近なものを題材としている。		衣食住や生き物など身近なものの集まりを図鑑的に扱っているが、実物と対比させたり、言葉のやりとりをしながら物を認識させていくことが大切である。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	「ほし」「しか」「からす」といった身近な自然のものも題材となっていて、興味・関心を広げていくことができる。		衣・食・住や生き物などの名前を知ることができる。 楽しい絵によって興味を持たせることができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	絵本を見ながら絵と文字を対応させ、考えることができる。		衣・食・住や生き物など身近なものを正確に認識できる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	主人公の「かぜの子」を登場させることで、発展的にしりとり遊びを膨らませることができる。		テーマごとにまとめられており、描かれている物以外にどんな物があるのか、探す活動につながるができる。			
	(2) 全体の分量	17個のしりとりがあり、1つのストーリーで構成されている。しりとりページは絵のみとなっている。		絵は丸みを帯び、親しみやすく描かれており、年間を通して使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	絵と文字は大きく、とらえやすい。「かぜの子」を強調し、青文字で書かれている。漢字に、ルビが付けられている。文章は分かち書きされている。		絵の下に名前がそれぞれ書いてあるので、絵と文字を関連させることができ、絵は温かみがあり、親しみやすい。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	白い背景に絵の具調の絵と文字が書かれている。多色刷りである。		明るく、ソフトな色調で印刷は鮮明である。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文章は23ポイントの文字で名詞は57ポイントの文字で書かれている。文章は1ページに2文字から40文字程度で書かれており、行間は9mmである。		文字は明朝4号であらわされている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は2mmの厚紙を使用し、堅ろうである。		用紙は紙質が良い。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。			
備考 (発行年)		(H13)			(H9)		
				日常生活全般を通じて、認識を育てていく本として広く活用できる。			

主要教科 [生活]

図書コード・書名		H02	かぼくん・くらしのえほん2 かぼくんのおかいもの		512	ノントンあそぼうよ10 ノントン ボールまてまてまて	
発行者・著者		あかね書房	ひろかわ さえこ		偕成社	おおともやすおみ・ さちこ作・絵	
判型・ページ数・価格		21×19cm	32ページ	1,000円	18.5×15.6cm	31ページ	630円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	かぼくんの買い物を通じていろいろなお店や、お店の人との対応を知ることができる。 関連教科（国語）			ボールという身近な興味・関心の持ちやすい題材が中心となっており、繰り返しの擬音もふんだんに出てきており、模倣の力をひき出し、併せてボールが転がっていく単純なストーリーを理解する力を育てることができる。 関連教科（社会）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(A)・B・C 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	子どもたちの日常にありそうなことが描かれており、身近に感じさせることができる。			具体的にボールを準備し動作表現により理解させることが必要である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	子どもたちの日常の買い物の様子を思い出させ、本の内容と重ね合わせることで興味・関心を高めることができる。			日常生活経験を絵本を通じて確かめることができ、興味・関心を持ちやすい。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	絵を見て、自分はこのお店では何を買いたいかなど、指さしやお店の人になってかけ声をかけるなどして楽しませることができる。			「次はどうなったかな」という見通す力、思考力を高めることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	身近なお店の名前や売っている品物の名前がわかり、ごっこ遊びへと発展させることができる。			絵本読みを通じてお話を展開する力をつけ、次に日常あったこと、経験したことを話す力へとつなげていくことができる。		
	(2) 全体の分量	繰り返し使用することで、年間を通して活用できる。			毎日短時間読みきかせるのに適当であり年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	わかりやすい文章で親しみがもてる。 絵は柔らかな色合いで描かれている。			文章は繰り返しの言葉が多く、リズムがありわかりやすくおもしろい。 さし絵は動的で楽しく親しみやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			柔らかな色調で親しみやすい。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	4号活字が使用されている。			文字は2号活字で書かれていて、強調することばは大きくかかれていてわかりやすい。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			大きさや重さは適切である。		
備 考 (発 行 年)		お話そのものも楽しめるので、国語の教材としても使用できる。 いろいろなお店、売っている品物、お店の人の仕事等を話し合うことで社会科としても使用できる。 (H3)			(S57)		

主要教科 [生活]

図書コード・書名		554	あかちゃんのあそびほん9 はみがきあそび	505	幼児絵本シリーズ(くまくんの絵本) どうすればいいのかな?	
発行者・著者		借成社	きむら ゆういち	福音館書店	渡辺茂男	
判型・ページ数・価格		16.4×14.1cm	36ページ	780円	22.0×21.0cm	24ページ 800円
採択基準	基本観点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近な動物や登場人物が食後に歯磨きをする様子が掲載されている。その中で「歯ブラシを口に入れる」「動かす」「うがいをする」などの導入となる動きが学習できる内容となっている。		絵を見ながら衣服の用途を知ったり一人で着脱することができるようになる。 関連教科(国語)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階		A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	歯ブラシを口に入れる動作やうがいの動作など、歯磨きをする際の導入となる動きが理解でき、仕掛け絵本形式で視覚的にわかりやすく描かれている。		実際に衣服等を用いて考えたり、疑問を持たせたり矛盾を起こさせることが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	仕掛け絵本形式のため、自分で絵本をめくるなどして、期待感を持って絵本を読むことができる。歯磨きについて学習を開始する児童にとってわかりやすい内容となっている。		何でも一人でやってみようという、生活への広がりをもつことができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	仕掛け絵本形式でわかりやすく歯磨きの導入となる動きが示されているため、実際に歯磨きをしている際に、絵本を見ながら児童が模倣したり、考えながら行動したりすることができる。		子どもに考えさせたり、判断力をつけることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	絵本を読みながらや読んだ後に、指導者や友だちと一緒に歯磨きすることを促すことができる。		衣服だけでなく生活のいろいろな場面で考えさせる土台をつくることができる。		
	(2) 全体の分量	読み切り形式であるが、年間を通して必要な場面で適宜使用することができる分量となっている。		分量はやや少ないが年間を通して繰り返し使用する上で適当である。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	絵が中心であるが、文字はひらがなで書かれ、カタカナに、ルビが振られている。		挿絵は大きく文章は簡潔である。		
	(2) 図表、写真等の資料	大きくわかりやすい挿絵で歯磨きの様子が示されている。		使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	登場人物や動物などが歯磨きをしている様子をページの見開き一面を使用して描かれているため、とても見やすい構成となっている。		鮮明に印刷されている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	1ページあたり、20文字以内であり、わかりやすい。		文字は1号活字で大きく読みやすい。		
	(3) 用紙、製本、表紙	全ページ厚紙で印刷されており、製本もしっかりしている。児童が扱いやすい作りとなっている。		表紙は堅ろうである。大きさは適切である。		
備考 (発行年)				領域・教材を合わせた指導形態で使用すると有効である。 (S52)		
				(H24)		

主要教科 [生活]

図書コード・書名		506	幼児絵本シリーズ (くまくんの絵本) こんにちは	507	ノンタンあそぼうよ2 ノンタンおやすみなさい	
発行者・著者		福音館書店	わたなべしげお/ ぶん他1名	偕成社	大友康匠 他1名	
判型・ページ数・価格		21.6×20.4cm	24ページ	800円	18.4×15.4cm	32ページ 630円
採択基準	基本観点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	教師が読んでやると側で見ていて本の中に出てくる身近な動物や事柄に興味をもつことができる。 「こんにちは」と教師が話しかけるとそれに応じて発語したり身振りで模倣したりできる。 関連教科 (国語)		毎日の生活のなかで、夜ふかしせず、決まった時刻に就寝する等、生活リズムを整えていくことの大切さが理解できる。 関連教科 (国語)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階		A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	身振りを入れて読んでやったり繰り返し話しかけたりして興味・関心をひく言葉を豊かにすることが大切である。		ペープサートにして躍動感を与えるなどの工夫により、イメージ操作を援助する等の配慮が必要である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日常生活の中で「こんにちは」といわれて進んで身ぶりや発声で応じられる。 身近な動物なので興味を持って見、発声やことばを豊かにすることができる。		毎日の生活の中で繰り返し経験していることを、現実とは異なったノンタンの活動によって再認することで興味・関心を引き起こすことができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	日常生活の中でよく出てくる事柄であり、また身近な動物であるために自ら本を見たりさがしたりしてきて、読んでもらって楽しむことができる。		日常生活の中で繰り返し経験していることが題材となっているので、比較的容易にノンタンや動物の活動を予想して、見通す力を育てることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	絵本や易しい読み物に関心を持ち読むことに興味をもつことができ、ことばをひきだしたり動物の名前を覚えさせることに発展できる。		就寝時の指導から、他の基本的な生活習慣の指導へと発展させることができる。また、会話中心の構成なので、簡単な日常会話の指導へとつなげていくこともできる。		
	(2) 全体の分量	毎日の日常生活の中に出てくる事柄なので年間を通して使用できる。		劇化して役割演技させるなど、体を動かす活動が場面理解に不可欠であるが、読み聞かせと合わせて年間を通して使用することができる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	絵は見やすく、優しさがある親しみやすい。 ことばが簡潔で繰り返しの表現になってなじみやすい。		表情豊かなノンタンの絵は、子ども自身の生活経験と相まって表象能力を生き生きと喚起することができる。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	余白も十分ありすっきりしている。		明るく、ソフトな色調で、印刷は鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	2号活字でかかれている。		丸ゴシック体の3号活字を中心に使用され、唱え歌の部分のみ4号活字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は紙質が良い。表紙は厚紙を使用している。		表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。大きさや重さは適切である。		
備考 (発行年)			動物に対する興味をもたせ、ことばを動作で表現することに役立たせることが必要である。 (S54)	文章は反復パターンが効果的であり、リズム感かつスピーディに展開し、読み聞かせに適する。 (S51)		

主要教科 [生活]

図書コード・書名		R04	あかちゃんのあそびほん4 ひとりであんちできるかな	H01	かぼくん・くらしえほん1 かぼくんのいちにち		
発行者・著者		借成社	きむら ゆういち	あかね書房	ひろかわ さえこ		
判型・ページ数・価格		19.7×21.5cm	29ページ	714円	21×19cm	32ページ	1,000円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	お話をしながら、基本的な生活習慣である排便の仕方を身につけさせ、その大切さを理解させる。 関連教科（国語）		かぼくんの動作に興味を持ち、1日の基本的な生活の流れをつかむことができる。さし絵もたくさんあり、名称を知ったり、まねてみることで基本的な生活習慣を学ぶことができる。			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階		(A)・B・(C) 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	身につけなければならない基本的な生活習慣の1つである排便の指導を発達段階に応じて、絵本や動作化を通じて、具体的に学習することが大切である。		子どもたちの1日の生活に対応した身近な内容が描かれており、絵を見て模倣することができる。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	毎日の生活の中で一人で排便すること、その中で気をつけなければならないことに気付かせることが必要である。		子どもたちの1日の生活と重ね合わせる中で、興味や関心を高めることができる。次は何をするのかと興味を持たせることができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	基本的な生活習慣について自分から進んでしようとする意欲を高めるように発展させることができる。		自分のことは自分でやろうとする意欲や、どうするのがいいのかを考えて、絵を見てまねてみようとする力を養うことができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	排便の指導だけでなく、他の基本的な生活習慣の確立にも役立つ。		ごっこ遊びや、身近自立に向けて発展させることができる。			
	(2) 全体の分量	工夫することによって年間通して使用ができる。		年間を通して、繰り返し使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	説明文によくあった絵としかけで興味・関心をもたせ、わかりやすくしている。 平仮名の表記に配慮して指導しな		絵は柔らかな色合いで描かれている。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	印刷は鮮明である。		鮮明である。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は1号活字、丸ゴシック体で書かれている。		4号活字が使用されている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は紙質が良い。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			
備考 (発行年)		領域・教科を合わせた指導形態で使用することが適切である。					
		(H元)		(H3)			

主要教科 [生活]

図書コード・書名		R06	あかちゃんのおそびえほん6 いいおへんじできるかな	602	やさいのともだち	
発行者・著者		借成社	木村裕一	ひさかたチャイルド	文 神沢利子 絵 石倉ヒロユキ	
判型・ページ数・価格		18.6×21.6cm	29ページ	714円	22×19cm	21ページ 900円
採択基準	基本観点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	動物の絵をめくると、それぞれに返事をするというしかけを楽しみながら、いろいろな模倣をしたり、自分なりの返事をしたりできる。 関連教科（国語）			やさしい色調と簡単な文章で読み聞かせに適した内容である。題名や20P目の野菜がニコニコと集まる場面から「なかよし」「ともだち」といった身近な人との関わり方につなげることができる。また、身近な野菜を使用していることから自然への関心を高めることができる。 関連教科（国語）	
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階			A・B 段階	
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	子どもたちが親しみをもつ動物たちが登場してくることと、めくりしかけで次にどんな返事や絵が出るか楽しむことができる。 表紙の題名については、生活年齢の配慮を要する。			簡単な文章と優しい絵で読み聞かせに適している。	
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	動物たちになって模倣してみることで、興味や関心を高めることができる。			食べ物への親しみや興味・関心を高める内容である。	
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	絵を見て、自分なりに身振りで表現したり、返事をしたりして楽しむことができる。			「まるい」「つつる」「ころころ」など形や形状を使った言葉が用いられており、触って確かめる、食べてみる活動や実際に栽培するなどの体験的な活動につなげることができる。	
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	模倣あそびをする中で、返事をする習慣を自然に身につけることができる。			「やさいのともだち」という題名から様々な野菜探しやその他の食べ物探しなどに広げることができる。また、形や触感など体験的な学習につなげることができる。	
	(2) 全体の分量	年間を通して、繰り返し使用できる。			ひらがなの読み学習や読み聞かせへの導入として適している分量である。	
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	特徴のある印象深い絵であり、文字は大きく読みやすい。			ひらがな、カタカナが用いられている。大きな絵で見やすい内容である。	
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			大きな絵で描かれており、見て楽しめる内容である。	
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			やさしい色調で見やすく適当である。	
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	2号活字が使用されていて、見やすい。			22ポイント程度の大きさで字間、行間とも見やすい配慮がされている。	
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。 しかけが工夫されている。			用紙は堅ろうで、表紙、製本ともしっかりしている。	
備 考 (発 行 年)		印象深い絵や、絵本にしかけが工夫されているので絵本の楽しさを知り、いろいろな表現で返事をする事で国語としても使用できる。 (H4)			(H26)	

主要教科 [生活]

図書コード・書名		526	サンドイッチ サンドイッチ		693	どんどこどん	
発行者・著者		福音館書店	小西英子 さく		福音館書店	和歌山静子 作	
判型・ページ数・価格		22×21cm	24ページ	900円	22×21cm	24ページ	900円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	絵本が進むに連れて、サンドイッチが完成していき、その中で、野菜や卵、加工食品など多くの食材が登場する内容となっている。 関連教科(理科、職業・家庭)			くりかえしの言葉とオノマトペによりリズムよく読むことができる。土の中にできる身近な野菜を題材にしており、自然や食べ物への興味・関心を広げることができる。 関連教科(国語)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	身近な食べ物のお話で親しみやすい内容となっている。絵本の中に登場する食材も、きゅうりやトマト、チーズなど、日常的に目にする機会が多いものである。			簡単な読み聞かせとダイナミックな絵が楽しめる内容である。身近な野菜を用いることで児童の関心を高める配慮がされている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身近な食べ物であるサンドイッチの調理方法や使用する食材について、知ることができる内容であるため興味・関心を持ちやすい。			普段見たり食べたりする機会のある野菜を題材にしている。土の中でできているという発見から興味を持ちやすい内容となっている。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	絵本を読みながらサンドイッチに使用する食材を児童に考えさせられる。また、読んだ後に自分たちで育てた野菜や購入した野菜を使用して調理活動を行い、食育に繋げることもできる。			土の上の葉っぱからお話が始まる。土の中の野菜を「なんだろう」と考えたり大きさや色を想像したりする活動に発展できる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	野菜の栽培活動と関連付けたり、数学などの教科と連動して買い物学習に取り組んだりすることができる。			野菜の栽培活動や普段食べている野菜がどのように育つのかという食育につなげることができる。		
	(2) 全体の分量	サンドイッチの作り方が完結する内容で、年間を通じて適宜使用することができる内容となっている。			野菜の地面の上と中が1ページずつ描かれており、期待を持たせる構成・分量である。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	大きくわかりやすい挿絵で表現されており、注目しやすい。			簡単で繰り返しの文章が用いられ、読み聞かせや音読ともに適している。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りで、絵・文字ともに鮮明であり、見やすい。			白を背景としていて野菜の色がはっきりと見やすい。縦型の見開きで野菜の大きさがわかりやすい工夫がされている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	おおそ見開き1ページに20文字以内で書かれており、わかりやすい。			26ポイント程度で、字間・行間とも見やすい内容である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は堅ろうで、製本もしっかりとしている。			表紙は3mmの厚紙を使用し製本もしっかりしている。		
備考 (発行年)		(H20)			(H23)		

主要教科 [生活]

図書コード・書名		694	パンツのはきかた		745	あかちゃんといっしょ 0・1・2 12 しーっ	
発行者・著者		福音館書店	岸田今日子 さくえ 佐野洋子		フレーベル館	作・絵 たしろちさと	
判型・ページ数・価格		21×19cm	32ページ	1,000円	18×16cm	20ページ	700円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	パンツのはき方をお母さんが語りかけるように書かれている。ぶたの動きが1ページに一つで言葉と動作が結びつきやすい。身の回りのことに気持ちを向ける、きっかけとなる内容である。			寝ている赤ちゃんのために数種類の動物たちが順番に登場し、「しーっ(しずかに)」と促すお話である。人とのやり取りや場面に応じた対応方法について知ることができる内容となっている。 関連教科(国語)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	簡単な言葉が使用されている。ぶたの動きが見やすく、読み聞かせに動作を合わせることができる。巻末に楽譜があり、作中のセリフを音楽に合わせて読むことで児童の興味・関心を高めることができる。			身近な動物が登場し、それぞれの動物たちが、繰り返し「しーっ(しずかに)」と促すため、反復により内容理解がより促されると考えられる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	パンツのはき方をやさしい語りで示している。「パンツはね」の部分を変えることで他の衣服への応用ができる。			日常生活や動物園等で目にする動物が登場するため、興味・関心を持ちやすい。日常生活の中で静かにする場面とも関連付けることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	簡単な言葉とぶたの動きでパンツがはけるように工夫されている。裏返しに注目させる内容となっており、自分で裏表を意識したり一人でできる自信を育んだりすることができる。			日常的な場面と絵本の内容を対比させることで、場に応じたふるまいを考えたり、場面の理解が促されたりできると考えられる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	パンツという題材から他の服やズボンへの発展が期待できる。簡単なセリフを選び、語りかけることが大切である。			絵本を読みながらや読んだ後に、指導者や友達と一緒に日常場面に結び付けることができる。		
	(2) 全体の分量	パンツをはく動作が1ページずつ短い言葉で語られていて適当である。			年間を通じて、繰り返し生活と結び付けながら使用できる分量となっている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	1ページに一つの動作で構成されている。ページをめくりながら取り組むことができる。			大きくわかりやすい挿絵で表現されており、注目しやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	巻末に作中のセリフを歌詞にした「パンツのはき方」の楽譜が掲載されている。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	ピンクを基調とした色使い。全体にぶたの行動が表現されている。			多色刷りで、柔らかい色調で見やすいレイアウトである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	28ポイント程度。字間・行間とも見やすい内容である。			おおよそ見開き1ページに15文字以内で書かれており、わかりやすい。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は3mmの厚紙を使用し、製本もしっかりしている。			表紙は堅ろうであり、製本もしっかりとしている。		
備考 (発行年)		(H23)			(H24)		

主要教科 [生活]

図書コード・書名		D01	202シリーズ たべもの202		519	うんでんしょう！ しんかんせんせいぞろい	
発行者・著者		ひかりのくに	斎藤明彦		交通新聞社	デザイン 在家 智	
判型・ページ数・価格		26.0×18.6cm	39ページ	1,200円	19×18cm	14ページ	1,700円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	食べ物の絵を見て、食べ物の名前をしったり、実際に食べる場面で実物と照らし合わせ、食べ物を理解させることができる。		新幹線を写真で紹介するとともに、電車の走る音や車内アナウンス、発車ベルの音など関わる音を内蔵している。公共の乗り物への興味・関心を高める内容である。			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・C 段階		A・B・(C) 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	料理される前の食べ物と実際に食べる状態になっているものとの関連などを生活経験を広げながら指導できる。		ボタン操作で音が鳴るので、様々な段階の児童を対象に意欲的に操作できる内容である。また、操作することと音が鳴る関係がわかり、自ら働きかけることができると考える。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日常生活の中での食卓に出てくる食べ物が多く、食べ物に興味・関心をもたせるように工夫している。 食べ物をあいうえお順にならべている。		様々な種類の電車を扱い、興味を広げることができる内容である。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	食べ物の種類は非常に多いが、この本に出てくるものから、広く日常生活の中にある食べ物へ発展させられる。		ボタンを押すと様々な音が鳴ることから興味・関心をもって自ら働きかけることができる。踏切や警笛など場面を想像しながら操作することができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	好き嫌いせずに食べることが大切であることを指導することができる。		電車以外の身近な乗り物への関心を広げることが期待される。コラムと題して新幹線にまつわる話が掲載されており、児童への話題提供が行える。			
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		新幹線の写真と7種類の音で構成されており、扱いやすい分量となっている。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	絵の横に名前がそれぞれ書いてあるので、絵と文字を関連させることができ、筆順も理解できる。		文章は新幹線にかかわる説明が主となっており、読字に課題がある児童には読み聞かせ等の配慮が必要である。			
	(2) 図表、写真等の資料	鮮明である。		全体が新幹線の写真で構成されている。車内の様子や運転席についての説明がある。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	明るく、ソフトな色調で印刷は鮮明である。		全体が写真で構成されており、見やすく適当である。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	覚える文字については初号以上の活字が使われ、食べ物の名前は3号活字が使われている。		文字は14ポイント程度。読字に課題のある児童には読み聞かせの支援が必要である。			
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は紙質が良い。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		表紙には厚紙が使用されている。見開き下部は音声教材となっている。製本はしっかりしている。			
備考 (発行年)		領域・教科を合わせた指導形態で、使用することが適切である。		(S62) (H28)			

主要教科 [生活]

図書コード・書名		R03	あかちゃんのおそびえほん3 いただきますあそび	A01	あかちゃんのための絵本 はみがきしゅわしゅわ	
発行者・著者		借成社	木村裕一	ひさかた チャイルド	わらべ きみか	
判型・ページ数・価格		18.6×21.6cm	29ページ	714円	21.5×19cm	23ページ 800円
採択基準	基本観点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	動物たちがそれぞれにおこなう「いただきます」のしぐさをとおして、自然に食事のマナーを身につけることができる。		特徴のある身近な動物がはみがきをしていることに興味をもち、自らも同じようにやろうとする意欲につながるることができる。		
		関連教科（国語）		関連教科（国語）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階		A 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	動物たちの大きな口が印象的で、子どもたちの注意をひきつけることができる。表紙の題名については、生活年齢の配慮を要する。		口が大きい動物、小さい動物とはつきりとちがいのある構成で、子どもたちの注意をひきつけることができる。表紙の題名については生活年齢の配慮を要する。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	給食時の子どもたちの様子と重ね合わせる中で、食事のマナーに対する興味や関心を高めることができる。		それぞれの動物になってみたり、歯ブラシを持たせて動作化することができ、歯みがきに対する興味・関心を高めることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	絵を見て、自分なりに身振りで表現したりして楽しむことができる。		絵本の中の動物たちのように、自分から進んで歯みがきをやってみようとする意欲をおこさせることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	模倣あそびをする中で、食事のマナーを楽しんで身につけることができる。		ごっこ遊びや生活習慣に発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して繰り返し使用できる。		年間を通して繰り返し使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	特徴のある印象深い絵であり、文字は大きく見やすい。		わかりやすい言葉で書かれている。大きくはっきりした絵である。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。		鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	2号活字が使用されている。		文字は1号活字で大きくて見やすい。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。しかけは工夫されている。		表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備考 (発行年)		印象深い絵や、絵本にしかけが工夫されているので絵本を楽しみ、繰り返しの部分を語りかけることで国語としても使用できる。		繰り返しのことばを楽しむことで、国語科としても使用できる。		
		(S63)		(H2)		

主要教科 [生活]

図書コード・書名		E02	かがくのとも傑作集 たべられるしょくぶつ	V01	五味太郎・しかけ絵本1 きいろいのはちょうちょ	
発行者・著者		福音館書店	森谷 恵 寺島竜一	偕成社	五味太郎	
判型・ページ数・価格		23.5×23.0cm	23ページ	900円	21×25cm	36ページ 1,050円
採択基準	基本観点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近で見たことのある野菜が育っていく過程に興味・関心を持ちそれらを栽培し、観察することができる。 関連教科 (理科)		黄色いのは「ちょうちょ」という発想から黄色い物にはどんな物があるのかという身近にある事物に関心を持つことができる。 関連教科 (国語)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階		B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	身近な野菜が生育していく過程が書かれており、実際に栽培し観察をさせる必要がある。		温かみのある黄色い物を追いかけるストーリーで、絵を指さしたりすることで、期待感を膨らまして語りかけることだ大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日常生活の中で野菜を作る経験に広げることができる。 野菜や草花が育っていく過程に興味・関心を高めることができる。		関心を持ちやすい生き物や事物が題材となっており、興味をもって学習することができる。また、図鑑や写真等と併用するとさらに効果的である。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	実際の野菜を育てることを通して、実を結ぶ喜びを知り、育てることへの意欲を高め成長に対する思考を高めることができる。		言葉によって探索活動ができ、しかけを開ける期待感が隠された部分へ創造力を働かすことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	草花や野菜を栽培し、観察する活動を通して種が成長し、実になる過程を理解する。		黄色の物を追いかけるストーリーであり、絵本に出てくる以外の事物に対して興味・関心が広がる。また他の色に置き換えると他の事物へと発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	季節に伴って、野菜が成長していく過程を理解させるため年間を通して使用できる。		毎日短時間読み聞かせるのに適当であり、年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	バックが白で見やすく、立体感がある。		文章は繰り返しの言葉が多く、リズムがあり、わかりやすくおもしろい。挿絵も動的で楽しく親しみやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		2Pで1場面の構成であり、見やすくになっている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	実物と似た色で表現されている。		明るく、ソフトな色調で印刷は鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文は4号活字で、各部の名称は12ポイント活字で書かれている。		文字は明朝3号であらわされ、分量も適当である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は紙質が良い。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		用紙は紙質が良い。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		
備考 (発行年)	身近な野菜の生育過程がわかりやすく描かれており、野菜の成長を理解させることができる。		(S47)	日常生活全般を通して、認識を育てていく本として広く活用できる。 (H3)		

主要教科 [生活]

図書コード・書名		J04	はじめてのずかん4 やさいとくだもの	510	生活図鑑カード のりものカード	
発行者・著者		ひかりのくに	荒西能久		くもん出版	監修 鈴木一義 他
判型・ページ数・価格		26.5×19cm	53ページ	777円	12.3×18.3cm	31枚 900円
採択基準	基本観点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近な果物からそれらが生活でどのように使われているのか等、植物に対する興味・関心を広げることができる。 関連教科（理科、職業家庭、社会）		「自動車」「機関車」等、絵を見せながら名前の読み聞かせをしたり、繰り返し読んだりすることで、日常生活場面で見る乗り物の名前を覚え、興味・関心を育てることができる。 関連教科（国語、社会）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階		A・B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	多種類の果物や野菜が扱われており、仲間分けをしたりといった具体的な活動と結びつけていくよう配慮する。		表面は絵のみ、裏面は名前と解説が書かれている。1枚ずつのカードを文字と同時に提示したり、表面の絵を見せ、名前などをこたえさせたり、かるた遊びをするなどの活動ができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	果物や野菜を使った調理活動や食べる体験を通して興味を持ちながら学習していくことが大切である。		身近に目にすることの多い乗り物について取り上げている。名前を知るとともに役割等についても学習することができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	実際に野菜づくりをしていくなかで、思考を深めることができる。		裏面の解説と合わせて読むことで、乗り物同士で、似ているところや違うところを比べ考えることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	果物や野菜を使った調理や遊びの活動、育てていくこと等、発展的に取り上げていくことができる。		裏面の解説と合わせて読むことで、乗り物に対する興味・関心を育てながら、その仕組みやエピソード等を知ることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		1枚のカードに1つの写実的な絵が描かれ、31種の乗り物を扱っている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵、文とも量的に多く、また文字は小さい。		背景は白く、表面は大きい絵で示されており、裏側は説明文と動きのある乗り物の白黒の絵がある。漢字やカタカナに、ルビが付けられている。		
	(2) 図表、写真等の資料	項目ごとに写真が使用されている。また巻末に索引がついている。		使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	色は図鑑のように具体的に示されている。		表面は多色刷りであり、裏面は一色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは明朝4号活字、名称は9ポイントゴシック、解説は8ポイント明朝で書かれている。		乗り物の名称は、60ポイントの文字で書かれている。裏面の説明文は12ポイントの文字で書かれている。行間は4mmである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚紙を使用している。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		カードは0.8mmの厚紙で、箱入りである。		
備 考 (発 行 年)		領域・教科を合わせた指導形態で使用することが適切である。 (H7)		(H19)		

主要教科 [生活]

図書コード・書名		B01	生活図鑑カード たべものカード		B07	生活図鑑カード 生活道具カード	
発行者・著者		くもん出版	監修 高橋敦子 他		くもん出版	カード・表紙イラスト モ萌牛三 他	
判型・ページ数・価格		12.3×18.3cm	31枚	900円	12.3×18.3cm	31枚	900円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	「おにぎり」「オムレツ」等、絵を見せながら名前の読み聞かせをしたり、繰り返し読んだりすることで、日常生活場面で見える食べ物の名前を覚え、興味・関心を育てることができる。		関連教科（国語）	「コップ」「カメラ」等、絵を見せながら名前を読み聞かせをしたり、繰り返し読んだりすることで、日常生活で使う道具の名前を覚えることができる。		関連教科（国語）
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・C 段階		A・B・C 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	表面は絵のみ、裏面は名前と解説が書かれている。1枚ずつのカードを文字と同時に提示したり、表面の絵を見せ、名前などをこたえさせたり、かるた遊びをするなどの活動ができる。		表面は絵のみ、裏面は名前と解説が書かれている。1枚ずつのカードを文字と同時に提示したり、表面の絵を見せ、名前や使い方などをこたえさせたり、かるた遊びをするなどの活動ができる。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	生活に身近な食べ物について取り上げている。名前を知るとともに名前の由来、材料等についても学習することができる。		身近にある生活道具について取り上げている。名前を知るとともに役割や使い方等についても学習することができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	裏面の解説と合わせて読むことで、好きな食べ物や、作りたい料理について考えたり、手伝い活動につなげることができる。		裏面の解説をもとに、道具の働きや使い方について考えることができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	裏面の解説と合わせて読むことで、食べ物に対する興味・関心を育てながら、食べ物の作り方や材料、由来等を知ることができる。		裏面の解説と合わせて読むことで、道具に対する興味・関心を育てることができる。更にその仕組みや使い方等を知り、手伝い活動につなげることができる。			
	(2) 全体の分量	1枚のカードに1つの写実的な絵が描かれ、31品の乗り物を扱っている。		1枚のカードに1つの写実的な絵が描かれ、31種の生活道具を扱っている。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	背景は白く、表面は大きい絵で示されており、裏面は説明文と食べ方の白黒の絵がある。漢字やカタカナに、ルビが付けられている。		背景は白く、表面は大きい絵で示されており、裏面は説明文と白黒の使い方の絵がある。漢字やカタカナに、ルビが付けられている。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	表面は多色刷りであり、裏面は一色刷りである。		表面は多色刷りであり、裏面は一色刷りである。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	食べ物の名称は、60ポイントの文字で書かれている。裏面の説明文は12ポイントの文字で書かれている。行間は4mmである。		道具の名称は、60ポイントの文字で書かれている。裏面の説明文は、12ポイントの文字で書かれている。行間は4mmである。			
	(3) 用紙、製本、表紙	カードは0.8mmの厚紙で、箱入りである。		カードは0.8mmの厚紙で、箱入りである。			
備考 (発行年)				(H19)			(H19)

主要教科 [生活]

図書コード・書名		607	たんでいになってあそぼう かくれんぼ絵本 ミッケ!ミステリー		608	おとこのこもおんなのこも かくれんぼ絵本 ミッケ!ファンタジー	
発行者・著者		小学館	写真:ウォルター・ウィック 文:ジーン・マルゾーロ		小学館	写真:ウォルター・ウィック 文:ジーン・マルゾーロ	
判型・ページ数・価格		32×24cm	32ページ	1,360円	32×24cm	32ページ	1,360円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	絵の中にいろいろなものがかくされており、全体や細かい部分を見たりしながら、いろいろなものを探す活動を行うことができる。 関連教科 (国語、算数・数学)			絵の中にいろいろなものがかくされており、それを探しながら自分で物語を作ったり、数を数えたりするなどの活動を行うことができる。 関連教科 (国語、算数・数学)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階			B・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	指さしや言葉のやりとりをしながら物や数、文字などの認識を深めることが大切である。			指さしや言葉のやりとりをしながら物や数、文字などの認識を深めることが大切である。また物語を作ったりしながら活用することが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	写真の中から身近な物や数などを見つけ出し、遊べる内容で、遊べながら興味・関心を持つことができる。			写真の中から身近な物や数、物語などを見つけ出し、遊べる内容で、遊べながら興味・関心を持つことができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	たくさんの物の中から一つのものを見つけて出す観察力や思考力が育てられる。			たくさんの物の中から一つのものを見つけて出す観察力や思考力、写真を見て物語を作っていく創造性が育てられる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	写真全体や一部を見て、遊びを交えながら、見る楽しさ、探す楽しさを広げていくことができる。			写真全体や一部を見て、自分でもその場面を作ったりする遊びを交えながら、見る楽しさ、探す楽しさを広げていくことができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して利用できる。			年間を通して利用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	短く簡単な文で表されている。ひらがなとカタカナで表記されている。			短く簡単な文で表されている。ひらがなとカタカナで表記されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	写真は、場面によって光や影を利用した技法が使われており、変化に富み、美しく印象的である。			写真は、場面によって光や影を利用した技法が使われており、変化に富み、美しく印象的である。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	12ポイントが使用されている。			12ポイントが使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。			製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		
備考 (発行年)							
		(H16)			(H15)		

主要教科 [生活]

図書コード・書名		608	ちびまる子ちゃんのあんぜんえほん1 ルールをまもろう！こうつうあんぜん	535	ちびまる子ちゃんの あんぜんえほん3 ほら、あぶないよ！けが・やけど		
発行者・著者		金の星社	原作 さくらももこ	金の星社	原作 さくらももこ		
判型・ページ数・価格		22.7×22.7cm	27ページ	1,100円	22.7×22.7cm	27ページ	1,100円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	道路を歩く時、自転車や自動車に乗る時等の交通安全の知識を広げ、決まりに従って行動したり安全に生活する態度を育てることができる。		日常生活における起こりやすいけがややけどなどから身を守り、安全に生活するために基礎的能力と態度を育てることができる。			関連教科（体育・保健体育）
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階		B・C・D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	漫画の手法を使った構成になっている。主人公の日常の行動を例に挙げて解説しており、身近な問題として捉えることができる。		漫画の手法を使った構成になっている。主人公の日常の行動を例に挙げて解説しており、身近な問題として捉えることができる。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日常生活における交通安全のルールなどについて取り上げている。		日常生活における手伝いや遊びにおいて起こりやすいけがややけどを取り上げている。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	道路を歩く時や自転車に乗る際の危険性について自分の生活と照らし合わせ、自らが安全に行動することについて考えることができる。		自分の生活と照らし合わせ、適切な行動や対応について具体的に考えることができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	交通安全教室と関連付けることにより、日常生活のいろいろな場面で交通安全のルールを守ることに繋げることができる。		安全な日常生活について考えることに繋げることができる。			
	(2) 全体の分量	1部8ページの3部構成になっている。それぞれ8ページ目に「まる子ちゃんからみんなへ」としてまとめが書かれている。		1部8ページの3部構成になっている。それぞれ8ページ目に「まる子ちゃんからみんなへ」としてまとめが書かれている。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	ひらがなとカタカナで書かれている。まる子のみ漢字で、ルビが付けられている。文章は分かち書きされている。		ひらがなとカタカナで書かれている。まる子のみ漢字で、ルビが付けられている。文章は分かち書きされている。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。		多色刷りである。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは36ポイント、本文は16ポイントで縦書き、吹き出し（会話文）は22ポイントで書かれている。行間は5mmである。まとめは横書きで、行間は4mmである。		見出しは36ポイント、本文は16ポイントで縦書き、吹き出し（会話文）は22ポイントで書かれている。行間は5mmである。まとめは横書きで、行間は4mmである。			
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は3mmの厚紙を使用している。		表紙は3mmの厚紙を使用している。			
備考 (発行年)		(H11)		(H11)			

主要教科 [生活]

図書コード・書名		619	ちびまる子ちゃんのあんぜんえほん4 どうしたらいいの？じしん・かじ	108	改訂新版 体験を広げる こどもずかん8 あそびのずかん	
発行者・著者		金の星社	金の星社原作 さくらももこ	ひかりのくに	牧野公夫	
判型・ページ数・価格		22.7×22.7cm	27ページ	1,100円	26.5×21cm	59ページ 1,000円
採択基準	基本観点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	火災予防、避難の仕方、地震の備えについての知識を広げ、安全な生活をするための基礎的能力と態度を育てることができる。		身近な遊びから体験を広げ、遊びを豊かにすることができる。 関連教科（全教科・領域）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階		C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	漫画の手法を使った構成になっている。主人公の日常の行動を例に挙げて解説しており、身近な問題として捉えることができる。		実際につくったり、遊んだりして楽しく学習することが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日常生活における身近な防災について取り上げている。		この本に出てくる身近な生活のちょっとした工夫から楽しい遊びに広げていくことができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	自分の生活と照らし合わせ、災害への備えや対応について考えることができる。		遊びの体験を通して創造性を育成することができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	安全な日常生活について考えることにつなげることができる。		遊びの体験から全教科、領域の学習へと発展的に取り上げていくことができる。		
	(2) 全体の分量	1部8ページの3部構成になっている。それぞれ8ページ目に「まる子ちゃんからみんなへ」としてまとめが書かれている。		年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	ひらがなとカタカナで書かれている。まる子のみ漢字で、ルビが付けられている。文章は分かち書きされている。		文字、絵ともに量が多く、学習の際には分かりやすく提示していくことが大切である。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		写真が使用されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。		ソフトな色彩で、印刷も鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは36ポイント、本文は16ポイントで縦書き、吹き出し（会話文）は22ポイントで書かれている。行間は5mmである。まとめは横書きで、行間は4mmである。		丸ゴシック2号、8ポイント等やや字が小さい。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は3mmの厚紙を使用している。		用紙は厚紙を使用している。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備考 (発行年)			(H11)	(H7)		

主要教科 [生活]

図書コード・書名		598	子どもマナー図鑑 5 12か月・行事のマナー	627	D o ! 図鑑シリーズ 生活図鑑	
発行者・著者		借成社	峯村良子	福音館書店	越智 登代子 平野 恵理子	
判型・ページ数・価格		28×23cm	32ページ	1,500円	19×13cm	384ページ
採択基準	基本観点			1,600円		
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	行事の意味や、家庭や学校を中心とした四季の行事の中で必要な簡単なきまりやマナーを知り、それらを守って行動する態度を育てることができる。		衣・食・住の基本的なマナーがわかりやすく、詳しく書かれている。 日常生活の様々な場面で活用することを通して身近生活の処理について知ることができる。		
		関連教科 (社会、職業家庭)		関連教科 (職業家庭)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階		C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	学校、家庭、地域での生活における基本的なマナーについて、望ましい行動が主に記載されている。		教師と一緒に、必要な場面で実際にやってみながら指導を進めることが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	児童生徒の生活経験と直接結び付く内容であり、興味・関心をもたせやすい。幅広い内容が取り扱われており、その時々ニーズに合わせた内容の選択が可能である。		日常生活の様々な場面で見聞きして知っている知識や言葉が多く、興味・関心をもたせることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	四季折々の行事の意味や内容を知ることで見通しをもち、積極的に行事に参加しようとする自主性を育成することができる。また、相手の気持ちを考える態度を身に付けることができる。		実際に活用する中で、自分なりの工夫を考えさせることから思考力を育むことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	児童生徒の日常生活に必要なスキルやマナーが網羅されており、個のニーズに応じて実生活の中で発展させることができる。		生活経験や知識を広げるきっかけとなり、宿泊行事、調理実習、校外学習等の多くの場面で活用できる。		
	(2) 全体の分量	1月のお正月から始まり、12月の年賀状書きまで、29項目が記載されている。		年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	絵やイラストが中心で、短い説明文が付いている。すべての漢字に、ルビが付けられている。		挿絵はわかりやすい。 漢字にはふり仮名がうってある。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。柔らかい色調で季節感を表現している。		衣・食・住の別に背景の色が分けてあり、わかりやすい。 印刷は鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	主に、9ポイントの文字で書かれている。行間は2mmである。		説明文は10ポイント、見出しは初号活字と3号活字で書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は3mmの厚紙を使用している。		製本はしっかりしている。		
備考 (発行年)		(H12)		(H9)		

主要教科 [生活]

図書コード・書名		544	かがくのとも傑作集 ざりがに		A01	シリーズ 生活を学ぶ1 つくって食べよう	
発行者・著者		福音館書店	吉崎正己		福村出版	大石 担 他	
判型・ページ数・価格		25×23cm	23ページ	900円	25×18cm	79ページ	2,000円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	興味を持ちやすいざりがにの生態を知ることにより、身近な生き物に対する関心を持つことができる。		関連教科 (理科)	日常どの家庭でもよく食べる料理が提示されており、作ってみたいという意欲を持つことができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(C)・D 段階		D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	校外へ出かけ、ざりがに採りなどの体験をしながら学習していくことが大切である。		教材・教具などの工夫や図解・範読などの援助が大切である。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	ざりがにと共に遊んだりする体験から生き物への興味・関心を引き出していくことが大切である。		食べることに對する興味を大切にしながら、食物の保存などへも関心を持つことができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	ざりがにを継続して飼う活動等を取り入れて観察等の学習もできる。		楽しく調理できる構成になっており、工夫して調理活動ができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	ざりがにから身近な生き物へと発展的に取り上げていくことができる。		一つひとつの料理を作る手順が示されており、家庭生活でのお手伝いへと活動を広げていくことができる。			
	(2) 全体の分量	季節的には限定される。		年間を通して使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	動的な文で書かれており、挿絵と文字の配分も良い。		図式的な絵で示されており、文章の方が多い。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		調理する材料の分量を示す絵や材料の切り方、加熱の仕方、味つけ等が理解できるように絵で示されている。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	具体的な色調で鮮明である。		解説文や材料など色わけされている。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	明朝3号活字で書かれ、行間もあり読みやすい。		文字は明朝4号であらわされている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚紙を使用している。製本はしっかりしている。表紙は堅ろうである。		用紙は紙質が良い。製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。			
備 考 (発 行 年)	体験から絵本へ、絵本から体験へと何度か繰り返し使用していくとよい。		(H5)		主として中学部(中学校)以上で使用される内容である。 (H9)		